

社会実証実験

先進的技術で都市の未来を切り拓く



2019.07.02

1. 募集テーマ

「健康なまちづくり」

2. 目的

都市の課題を解決することにより、

- ・便利で暮らしやすいまちの実現
- ・研究者やスタートアップが抱える実証フィールド不足の解消
- ・科学技術のさらなる発展と社会実装の実施

募集分野及び課題例

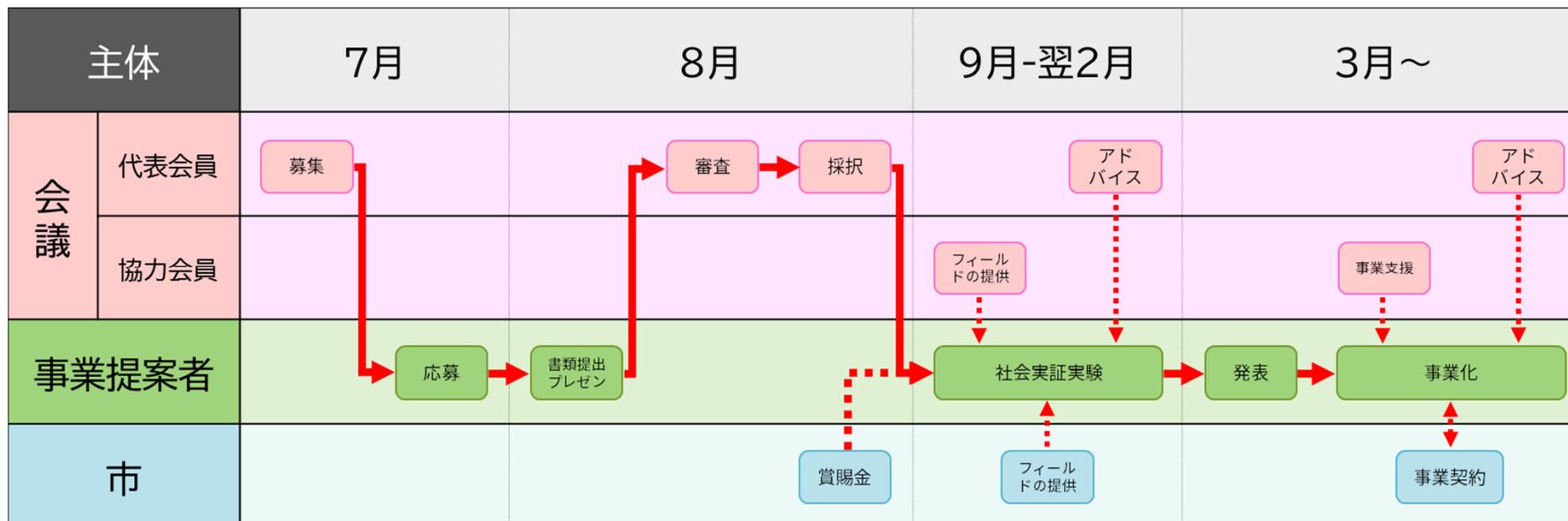
ICHIKAWA COMPANYの8つの目標と提案を募集する課題例

①スマートライフ 	全国的に多発する災害
	空き巣、詐欺等の智能犯の増加
②ヘルシーライフ 	健康寿命の格差
	生活習慣病の予防対策不足
③ワークスタイル 	時間や場所に制約される働き方
	創業支援の不足
④クリエイティブエデュケーション 	多様なニーズに応じた子育て支援の不足
	画一的な教育の実施

⑤シェアリングエコノミー 	公有財産の未・低利用
	空き家等の増加
⑥ダイバーシティカルチャー 	障がい者の低雇用率
	外国籍児童生徒数の増加
⑦エコロジーライフスタイル 	ごみの低資源化率
	再生可能エネルギーの低普及率
⑧シビックプライド 	文化的資産や伝統文化の活用不足
	ファミリー世代の転出

社会実証実験の流れ及び賞賜金

1. 社会実証実験の流れ



2. 賞賜金

50万円×3者(予定)

※賞賜金の対象とならなかったエントリー者でも、優秀な提案については、社会実証実験へのご参加をお願いする予定です。